



[ホーム](#) > [市民レポーター](#) > 人形劇「ぐりとぐらのえんそく」

人形劇「ぐりとぐらのえんそく」

夏休み最初のお楽しみ、人形劇「ぐりとぐらのえんそく」が「南部地域センター」で行なわれました。人形劇のほかにも「パネルシアター」や「手あそび」なども見せてもらつて、参加した子供たちはとても楽しそうでした。

今回のイベントにはボランティアサークル「水曜おはなし会」の皆さん、図書館の職員の方と一緒に盛り上げて下さいました。

「水曜おはなし会」はひばりが丘図書館をはじめ、市内の児童館や小学校で「読み聞かせ」や「おはなし会」などの活動をされています。この会の代表をされている安宅さんはこれからも読書の楽しさを子供たちに伝えて行きたいと話されていました。



開会に先立ち、ひばりが丘図書館の若林館長さんから挨拶がありました。

今日は暑い中、ようこそいらっしゃいました、短い時間ではあります

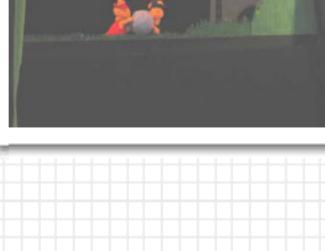
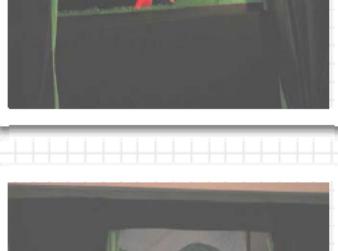
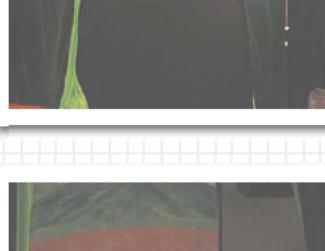
が、どうぞごゆっくりと楽しんで下さい！

オープニングは「ハメハメハ大王」です。

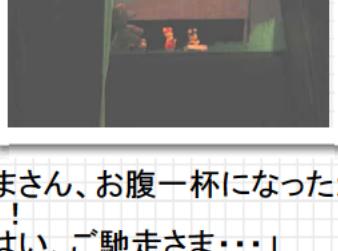
続いて、きのこ→ココアのように「しりとり」で絵をつないでいく「大がた絵本」や…

「手あそび・できるかな」

「パネルシアター・大旅行」など、もり沢山の「夏のおたのしみ会」でした。



青い帽子と青い服を着た野ねずみの「ぐり」と赤い帽子と赤い服を着た野ねずみの「ぐら」はえんそくに行きました。そして、野原にのびていた毛糸に足をとられて、ころんてしましました。その毛糸を巻きながらたどつていいくと、毛糸の玉はどんどん大きくなりました。そして、その毛糸をたどつていくと…森の中のくまさんのお家につきました。くまさんのチョッキの毛糸がほどけていたのです。くまさんも一緒にえんそくに出かけて、お昼においしいお弁当をみんなで一緒に食べました。



くまさん、お腹一杯になったかな！
「はい、ご馳走さま…」

夏休み最初のお楽しみ会を盛り上げて下さった「水曜おはなし会」の皆さん、「ひばりが丘図書館」のスタッフの皆さん、今日は暑い中を大変おつかれ様でした。

人形劇「ぐりとぐらのえんそく」が始まると子供たちは真剣に見入つており、そして楽しんでいました、夏休みの楽しい思い出になったと思います。

市民記者・ぽん太

